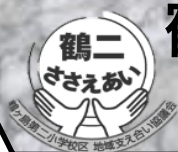


特定非営利活動法人（NPO法人） 鶴ヶ島第二小学校区地域支援会協議会



鶴二支援会だより

第144号（8月）

発行：鶴二支援会広報部

鶴ヶ島市鶴ヶ丘358-1

鶴ヶ島第二小学校南校舎内

電話：049-298-7974

mail s-2012012039561@ah.wakwak.com

https://tagucchi.wixsite.com/tsuru2sasaeai

みんなで新しいボランティアを考えよう(社協共催)

目的：グループワークで様々な方とつながり、それぞれの強みを知ることでの今後の事業の展開となるような研修会とする

日程：8月9日（金）13:30～15:30 会場：南市民センターホール（集会所）

参加：鶴二支援会協議会（8）市内の小（1）・中（3）・高（5）・大学生（1）民生委員児童委員（2）（30名）地域包括支援センターいちばんぼし（2）市民ボランティア団体（5）鶴ヶ島市社会福祉協議会（3）

プログラム

13:00～ 受付開始

13:30～13:35 ■開会 ■あいさつ（会長 久保島久和）

13:35～13:50 各団体紹介 鶴二支援会・民生委員児童委員
包括支援センター・社協

13:50～14:00 グループワーク説明

14:00～15:05 ■グループワーク(5グループ)

「自分の得意なこと、趣味からできるボランティアを考えよう！」

個人ワーク①〇活かしたい自分の趣味・特技・好きなこと

〇10年後の自分

自己紹介

グループワーク①このメンバーでできる「ボランティア活動」

「社会貢献活動」を考える

グループワーク②10年後、ボランティア活動が行われ、こんな
地域になっているといいなを考える

15:05～15:15

全体共有<6グループ発表>

15:15～15:25

個人ワーク②今日の体験を通して自分ができていることを記入し、
決意宣言をする

15:25～15:30 ■閉会 ■あいさつ（副会長 廣木寿子）

決意宣言(3名)

〇みんなが楽しく暮らせるように困っている人がいたら 助ける。自分も困っている時は助けてもらう。

〇新しい仲間どうもありがとう。迷惑かけないで100才目指す！（市民団体）
〇いろいろな人とつながり続ける
楽しい関係性をつくる（社協）

本日の目標

- 1 ボランティアの基礎知識と実践に当たっての心構えを身につける
- 2 無理なく・楽しく・ボランティア活動が続けていくヒケツを理解する
- 3 いつもは出会わない素敵な方々「仲間」に出会う



グループワーク（E）

- 〇子育て応援をしよう（家庭）一人親・多子・ヤングケアラー
- 〇高齢者応援団（対象）独居老人・高齢者・障がい者
老老介護

10年後

子育て家庭と高齢者家庭が支え合う
多世代交流ができる

令和6年度 鶴二助け合い隊「買い物バスツアー」河口湖 11月5日（火）

行き先：河口湖 参加費：3,500円 募集：40名 集合8:20 ～ 解散16:45

申込み：9月30日（月）まで（定員になり次第締め切り）



山梨県富士山世界遺産センター



河口湖 大池公園



旅の駅kawaguchiko base